

あなたに薦める『この一冊』3月

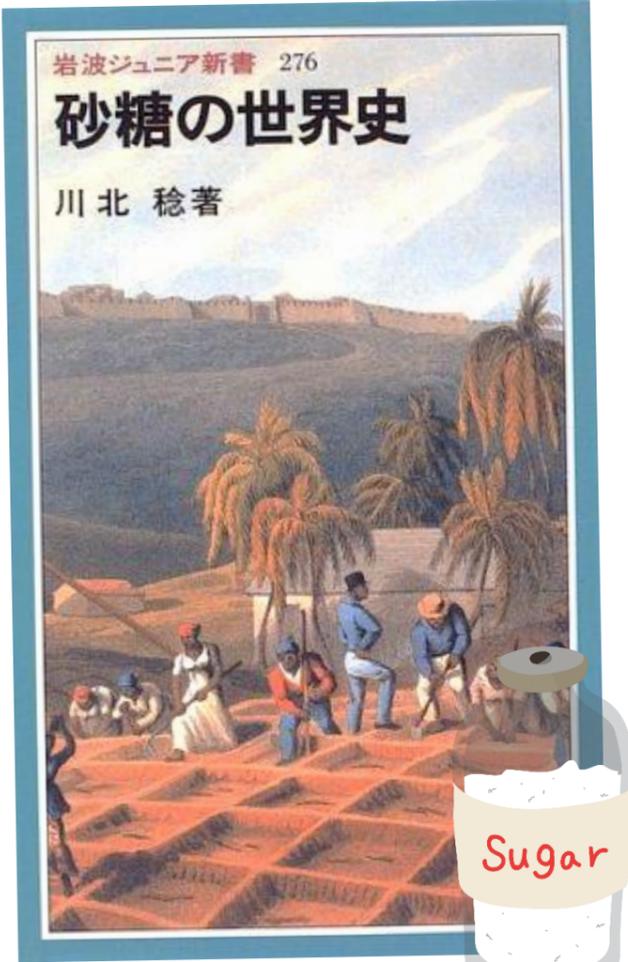
『砂糖の世界史』

川北稔[著]

岩波書店

社会教諭 二木 雄大

高校 1年2組 副担任



突然ですけど、皆さん！ 歴史は好きですか？ 「暗記科目だから好きじゃない」という人も少なくないと思います。「歴史は暗記科目ではなく、面白いんだ！」って思えるそんな本となっています。

しかも、内容は皆さんの大好きなスイーツには必ず使われる「砂糖」が主役。砂糖を巡り、世界がいかに変容していったかをたどっていくというものです。その中でイスラム教の興り、大航海時代、植民地支配、帝国主義、資本主義社会と、現代社会を俯瞰するために触れておきたい内容が分かりやすく書かれています。いまやありふれた調味料である「砂糖」をめぐる国や人々が熱狂し、国家や人生をかけた歴史を知りたくないですか？

授業とはまた違った切り口で歴史の面白さを知れる本ですので、歴史好きの人も、そうじゃない人も一度手に取って読んでみてください！

著者『川北 稔 (カワキタ ミノル)』豆知識

1940年(昭和15年)9月12日生まれ。昭和後期-平成時代の西洋史学者。

大阪女子大助教授などをへて、昭和62年阪大教授。専門は近代イギリス史。工業化前史や18,19世紀の都市生活社会史を研究。英国王立歴史学協会会員。大阪出身。京大卒。著作に「工業化の歴史的前提」「民衆の大英帝国」など。 出典：日本人名大辞典

★二木 雄大(ニキ ユウダイ)先生の紹介★

*担当科目・クラス

世界史A(高1年1組~3組、2年11組(文系)~13組)

公民演習(高3年8組)

総合的な学習の時間(中3年3組)

*星座→蠍座

*趣味→旅行、写真、寺社仏閣巡り、料理、読書

*自分の中学・高校生活

中学時代は3年間水泳部に所属していたので、泳ぎまくってました。高校時代は長期休みになると友達と旅行をしていました。青春18きっぷを使って日本縦断してみたり、夜行列車に乗って新潟に行ったりなど学生の時にしかできないようなことをいっぱいしていました。

*本校生の印象

挨拶ができて、明るい生徒が多い！

*感動した本

『キリスト教会の社会史』指昭博, 塚本栄美子[編著] 彩流社

*読むことが望ましい本

とびきりsweet & ときどきbitter 図書館所蔵関連図書

・ ハチミツの歴史 ルーシー・M・ロング[著] 原書房



現代人にとっては甘味料だが、ハチミツは古来神々の食べ物であり、薬、保存料、武器でさえあった。ミツバチと養蜂、食べ方・飲み方の歴史から、政治、経済、文化との関係まで、ハチミツと人間との甘美な歴史を描く。

・ チョコレート モート・ローゼンブラム[著] 河出書房新社



なぜ世界中の人々を魅了するのか？ アメリカの名ジャーナリストが解き明かす知られざる真実！ その起源から世界一流のショコラティエたちの素顔、最先端の科学が明かした効能、カカオをめぐる競争、最新のチョコレート事情まで、チョコレート好きにはこたえられない名著！

・ 江戸時代の和菓子デザイン 中山圭子[著] ポプラ社



江戸時代、菓子は高級品で大名の贈物として使われた。徳川家御用達の菓子屋による、美しい菓子デザイン496点を植物、動物、自然などモチーフごとに分類。菓銘の由来や意匠の魅力、製法についてもわかりやすく解説した、初めての1冊。

・ 歴史をつくった洋菓子たち 長尾健二[著] 築地書館



洋菓子の文化が花開く18,19世紀のパリとウィーン。お菓子の都で、洋菓子職人たちは、今に伝わる洋菓子の傑作をどのように発明し、工夫し、世界中に広がる文化へ昇華させていったのか？ 身近な洋菓子たちとともに豊富なエピソードを交えてひもとく。

・ キャンディと砂糖菓子の歴史物語 ローラ・メイソン[著] 原書房



美しく色鮮やかで夢のように甘い魅惑のお菓子。どんな国でもどんな時代でも登場してきたキャンディと砂糖菓子は、特別な日の高級品から子供がお小遣いで買える手軽なものへと変化してきた歴史をもつ。砂糖菓子職人の地位、大衆化における販売戦略、健康との関係など意外なエピソード満載。

・ 宮廷楽長サリエリのお菓子な食卓 遠藤雅司[著] 春秋社



アントニオ・サリエリにまつわる18~19世紀のヴェネツィア、パリ、ウィーンの料理やお菓子やドリンクを現代日本の食卓で再現！ サリエリのオペラにまつわる古代エジプトの料理やシェイクスピアの16世紀イングランド料理、そして映画『アマデウス』のあのスイーツも!!

→レシピ本も多数所蔵！ 請求記号 **596** のところへGO★

編集後記：普段、砂糖を何に使用しますか？ 料理や飲み物、花瓶の水やお風呂に入れるという人もいるかもしれませんが。そんな便利な砂糖に目をつけたのが、オランダのAvantium社。なんと「砂糖から作れるペットボトル」を開発したのです。このペットボトル、1年ほどで生分解されるため環境に優しく、かつ、炭酸飲料も封入可能だとのこと。砂糖製ペットボトルがスーパーの一角にずらっと並べられる日も近い？